

新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

謹白



項目名

● PD-L1/28-8

(依頼コードNo.13053)

受託開始日 2017年3月10日(金)受付分より

肺癌の治療はEGF-R 遺伝子変異や、ALK 融合遺伝子等の検査によって患者毎に最適な治療を行なう個別化医療が大きく進展しております。その一つとして免疫チェックポイントに作用する抗悪性腫瘍剤が加わってきました。今回新規受託開始となるPD-L1/28-8 検査は腫瘍細胞表面に存在するPD-L1; programmed cell death-1 Ligand-1の発現を確認する検査であり、PD-1に対するヒト化モノクローナル抗体薬であるオプジーボ (Nivolumab) 投与の指標となります。

この度、アジレント・テクノロジー社 (旧ダコ) のPD-L1 28-8 pharmDx 「ダコ」が保険収載されましたので、受託の開始をご案内いたします。

裏面に続きます

株式会社 **第一岸本臨床検査センター**

札幌本社: 〒007-0867 札幌市東区伏古七条三丁目5番10号 ☎(011)787-2111 FAX(011)787-2191

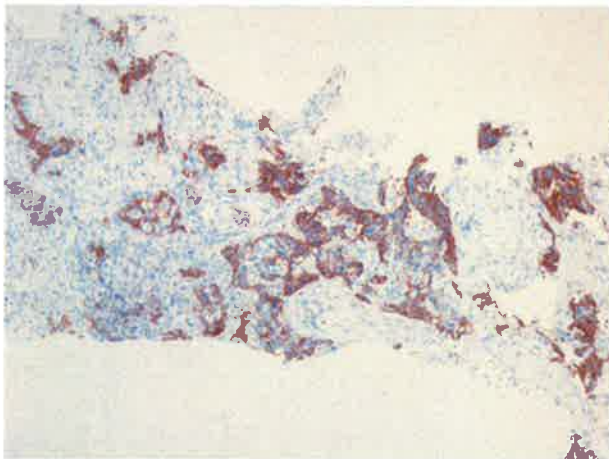
資料、お問い合わせは担当者または最寄りの営業所までお願いいたします。

受託要領

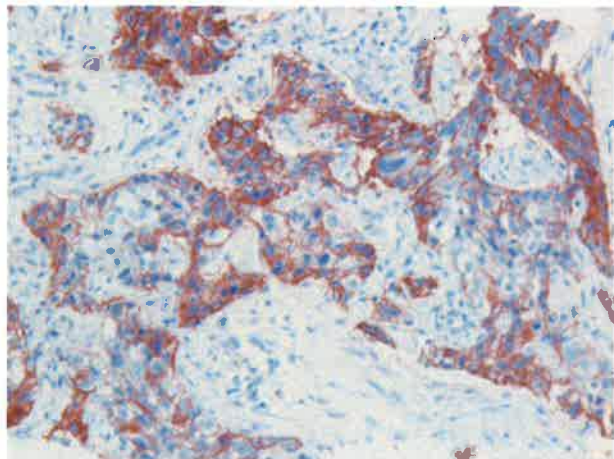
依頼コードNo.	13053
検体必要量	・未染色スライド標本4枚(切片は4μm厚) ・パラフィン包埋ブロック(別途スライド作製料が必要です)
検体の保存方法	室温
検査方法	免疫組織化学染色(IHC)
報告日数	7~10日
検査実施料	2700点
検体提出上のご注意	・必ずシラン等のコーティングスライドをご使用ください。 ・臨床診断名、臨床所見は判定上必要となりますので、ご記入ください ・ご施設での固定の際には、10%中性緩衝ホルマリンで24~48時間の固定が推奨されております

● 染色結果

PD-L1/28-8陽性例(x4)



PD-L1/28-8陽性例(x10)



陽性例では細胞膜に弱～強度の呈色反応を示す。

● PD-L1/28-8 検査と PD-L1/22C3 検査

- ① PD-L1/22C3 検査キットは治療薬キイトルーダに対するコンパニオン診断薬です。
PD-L1/28-8 検査キットは治療薬オプジーボの適用を判定する診断薬です。
- ② 両検査は共に PD-L1 発現率を測定しますが、判定基準が異なります。
- ③ 両検査キットともアジレント・テクノロジー社製造販売ですが、推奨条件が異なります。(組織の固定時間等)
- ④ 対象材料が異なります。
PD-L1/22C3：非小細胞肺癌
PD-L1/28-8：非扁平上皮非小細胞肺癌

【参考文献】

※ PD-L1 28-8 PharmDxキット能書